

## ■ 業務概要

創薬化学研究所ではグローバルな共同研究体制の下、革新的な医薬品の候補化合物の探索を行っています。創薬合成研究員は、化合物のデザイン及び合成により化合物の最適化を行い、医薬品候補化合物の創出を行っています。有機化学の知識のみならず、薬効薬理、薬物代謝、安全性、分析、製剤等、広い分野の知識、理解と発想が求められます。主軸で研究活動をしている低分子化合物のみならず、中高分子モダリティによる新しい領域の治療薬にも挑戦しています。創薬研究支援としては、標的蛋白の構造解析(X線, Cryo電子顕微鏡)や計算化学的手法を用いた分子設計、化合物データを活用するケムインフォマティクス、ケミカルバイオロジーを利用した標的探索(標的となる蛋白の特定、化合物と標的分子の相互作用解析)、創薬テーマ創出、医薬品候補化合物の分析・物性研究を行い、創薬研究の加速化を目指しています。

## ■ 大切にしている思い

大塚製薬における創薬の原点は「ものまねをせず、世界の患者さんに貢献できるモノを創る」と考えています。満たされていないニーズが存在する疾患領域において、新しい治療価値を創造し、革新的な新薬を開発することを目指しています。

## ■ 働く環境・チームの雰囲気

創薬化学研内の雰囲気もよく、皆で協力し合って創薬研究に邁進しています。若手研究員に対しての教育体制も充実しており、創薬研究者として成長できる環境にあります。研究業務以外にも懇親会・レクリエーションなど企画しています。現在、進んでいる研究棟の改修により、安全且つ整った環境下で研究できます。

## ■ 求めている人物像

- 何度失敗しても挫けず、諦めず、創意工夫で障害を越えていける方
- 自分の考え(創造力・想像力)を表現し、周りを巻き込んで研究を行える方
- とにかく薬を創製したい方